

## 研究情報公開資料（オプトアウト用）

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR19004
1 研究課題名	減量手術後の食習慣が減量効果に与える影響の検討
2 研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 減量・糖尿病外科センター 管理栄養士 吉川絵梨 (分担研究者：関 洋介、笠間 和典、武澤 歩惟)
3 研究期間 調査期間	研究期間 開始：院長許可後 ～ 終了：2019年3月 情報等調査期間 開始：2014年3月 ～ 終了：2017年3月
4 研究の背景・目的 ・意義・方法等	減量手術は、高い減量効果が期待出来る優れた治療法ですが、中には減量効果が不十分となる場合があります。間食やアルコール摂取といった、術後の食生活は減量効果に影響を与えると推測されますが、詳細な検討は行われていません。本研究は減量手術後の食習慣と減量効果の関連を調べ、より効果的な栄養指導につなげることを目的として行います。当院で減量手術が行われた方を対象に、術後2年目における食習慣（食事摂取量、食事時間、間食の有無、アルコール摂取の有無）を、通常栄養指導時に依頼しているアンケートの結果を用い、総体重減少率との関連を調べます。
5 研究の対象 となる方	2014年3月から2016年1月までに当院で減量手術を受け、2016年4月から2017年3月までに2年検診を受診した方が対象となります。
6 <u>試料・情報等の 利用目的、利用方法</u>	Inbody 結果（身長、体重、骨格筋量、体脂肪量）、血液検査結果、食事に関するアンケート結果から得られた情報を、体重減量率との関係を検討します。
7 <u>研究に用いる試料・ 情報の種類（項目）</u>	Inbody 結果（身長、体重、骨格筋量、体脂肪量）、血液検査結果、食事に関するアンケート結果
8 <u>試料・情報を利用 する者の範囲</u>	上記2と同じ
9 <u>試料・情報の 管理責任者</u>	上記2と同じ
10 計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります
11 その他の開示 すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12 お問い合わせ先	試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人（あるいは代理人）が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 所属・氏名：四谷メディカルキューブ 減量・糖尿病外科センター 吉川絵梨 住所：102-0084 東京都千代田区二番町 7-7 電話：03-3261-0401

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。